

高齢社村関不三夫社長 69歳

①

「高齢社」は定年になった高齢者を対象とした人材派遣会社。

設立は2000年1月。東京ガスの子会社「東京器工」の社長だった上田研二が立ち上げた。

「そこで上田が思いついたのが、東京ガスを定年退職し、家で奥さんにご飯の世話などで面倒をかけているOBに手伝ってもらおうと、これが高齢社の出発点です」

東京器工の社長時代、新築マンションの入居者へのガス機器の説明などをやる仕事を上田のところに呼んできたのだが、その仕事は土日が多く、正社員だけでは対応しきれない。

と創業の経緯を説明するのは、30年ほど前、東京ガスで上田と同じ職場で働いていた村関不三夫現社長。

上田は、1994年から95年に村山内閣で通産大臣だった橋本龍太郎が講演で語った

「少子高齢化を事業の資格も取得」。

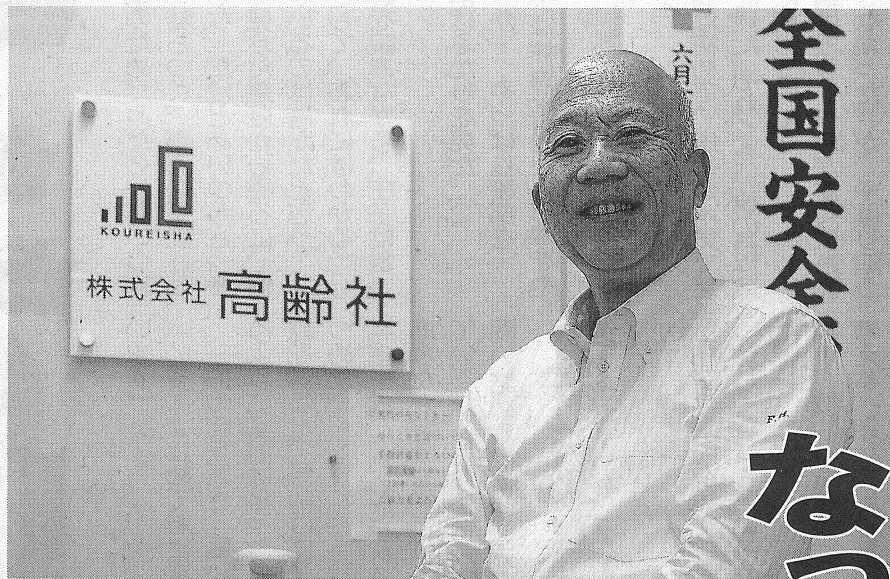
高齢者を対象にした派遣会社

「少子高齢化を事業の資格も取得」。

東京ガスOBが中心となつて設立

語り部の経営者たち

ライター坂本俊夫



10年に「ガイアの夜明け」、12年には「カンブリア宮殿」で上田と高齢社が紹介されるなど、世の注目を集め（売上高は3億8000万円になっていた）、村関は「いいことをやっているな」と思っていた。

そんな村関が同社の社長になったのは21年4月のこと。東京ガスの取締役常務執行役員、子会社の東京ガスリキッドホールディングスの社長とガススターの会長を務め、65歳で定年を迎える際に就任した。

「上田はパーキンソン病が進み、すでに社長を退いていて、東京ガスOBの緒形憲が引き継いでいたのですが、彼も72歳になり、そろそろ誰かにということ、その1年前から高齢社の社外取締役をやっていた私に声がかかった次第です」

21年に70歳まで就業機会を確保することを努力義務とする法律ができ、70歳前の人の登録が減るかもと、ちょっと心配した村関、「実際はそうでもなく、大丈夫そうだったので、やろう」と引き受けたのである。

「上田は、私から見ると、ダジャレが好きで、高齢社という社名にこだわっていました。ダジャレのヒット作ですね。また、2000年1月という区切りの時に創業し、本社も日本の中心の千代田区に置きました。ガスの執行役員の頃だ。」

語り部の経営者たち

ライター 坂本俊夫

高齢社 村関不三夫社長 69歳 ②



高齢者の人材派遣業をき継いだ村関不三夫社長
営む「高齢社」。その経歴は、東京大学法学部卒業
営を2021年4月に引後、東京ガスに入社。家

モットーは、は、げ、あ、た、ま

高齢者は「働くから元気になる」

雇用暖房機の販売促進や
マンションの床暖房の普
及などに取り組んだ。

「人を蹴落として出世を
という雰囲気はなく、む
しろ協調精神を大切にし
ていて、他社に比べると
競争は緩かったと思いま
す」と当時を振り返る村
関。東京ガスの取締役常
務執行役員や子会社の社
長を務めるなど会社経営
にも関わってきた。

「でも、ガスの経営と人
材派遣業は全然違いま
す。それにここは中小企
業なので、社長といえど
も、登録社員にメッセー
ジやアンケートを送った
り登録社員への研修を行
ったりと、人に指示する
のではなく、自らやるこ
とがいろいろあります。
東京ガスの現役の頃は、
みなさんもそうでしょう
が、子どもの教育のこと
や住宅ローンのこと、あ
る程度の競争などを背負
って仕事をしていた感じ
ですが、今はそれらがな
くなり、軽くなった。そ
うかといって何もするこ
とがなくなるとつらいで
すが、やることがあるか

「楽しんでいます」
そんな村関のモットー
は「は」「げ」「あ」「た」
「ま」である。

という。「健康」と「人
や社会とのつながり」、
それに「そこそこのお金」
だ。

「また、高齢者が働くメ
リットには『きょうよ
う』と『きょういく』が
あります。前者は『今日、
行くところがある』
という意味で、創業者・
上田研二の言葉です」
この2つがあれば、妻
の生活圏を乱すこともな
い。

「東京ガス時代から
『あ』『た』『ま』で仕
事をしろと言っていました
た。『明るく』『楽し
く』『前向きに』です。
高齢社に来てから『は』
『げ』が加わりました。
『働くから元気になる』
ということなんです。この5
つが高齢者が仕事をする
基本だと思っています。これ
を言う、見た目と一緒に
なのですぐ覚えてもらえ
ますね」と笑う村関によ
れば、幸せな老後を通じ
ては3つの条件がある
など趣味に費やす。これ

「私自身、妻に、現役の
時より幸せそうな顔をし
ていると言われます。そ
の妻も、私が働いている
ので幸せそうです(笑)」
と、村関は生き生きとし
た表情で話す。

語り部の経営者たち

ライター 坂本俊夫

高齢社村関不二夫社長 69歳 ③

「高齢社」は東京ガス出身者が設立した高齢者専門の人材派遣会社。現在の登録者は12001人、うち就労中は394人、就労中の派遣社員は平均年齢は71・3歳だ(7月2日時点)。84歳が最高齢でマンシヨンの管理業務を行っている。

登録は無料。原則60歳

「面接や研修で私がお願しているのは、定年後も働けるということへの感謝の気持ちを持ち、昔を忘

れて謙虚に仕事をするということ。具体的には、自分から挨拶する、以前自分の部下だった相手に

も「さん」付けする、成功談、自慢話はしないと「自分のほうが年上だし、

いったこと。要は過去をリセットして、新入社員のように働いていただきたいのです」と話す村

関不二夫社長、過去にこれらができない人がいて、トラブルに見舞われたことがある。

経験もあるというのが態度に出てしまい、派遣先で暴言を吐いて、もう来ないでくれと言われたケースがありました。リセットできなかったのです。それで辞めてもらったのですが、その人から

派遣先は約100社。7割が東京ガス関連の仕事だ。東京ガス関連以外の仕事では、レンタカーの受け付け業務、マンシヨンの清掃、運転補助、洗濯、電話受け付け、ゴルフ場のコース管理などがある。

最高齢は84歳



「中には何十万円も稼いでいる人もいますが、お金がいちばんの目的になつてしまうと、『健康』『つながり』そこそこのお金」という、弊社が考える幸せな老後の3条件の順番がおかしくなつてしまいます。働きすぎたら、自分の楽しみに使う時間もなくなくなり、幸せな老後にならなくなつてしまいますし」(つづく)

派遣先は約100社。7割が東京ガス関連の仕事だ。東京ガス関連以外の仕事では、レンタカーの受け付け業務、マンシヨンの清掃、運転補助、洗濯、電話受け付け、ゴルフ場のコース管理などがある。

「中には何十万円も稼いでいる人もいますが、お金がいちばんの目的になつてしまうと、『健康』『つながり』そこそこのお金」という、弊社が考える幸せな老後の3条件の順番がおかしくなつてしまいます。働きすぎたら、自分の楽しみに使う時間もなくなくなり、幸せな老後にならなくなつてしまいますし」(つづく)

過去の地位にこだわる人は働くのはムリ

とはいえ、派遣社員の大抵は社会人としての基

本的なルールは身につけているし、若い人と違っていないので、受け入れる企業としては、安心して使える即戦力としての魅力がある。

収入は、週2、3日働いて月に10万円ほどだ。年金があっても、退職金の目減りが心配なので、それを少し遅らせようという人が多い。

高齢社村関不二夫社長 69歳 ④

「高齢社」は高齢者に特化した人材派遣会社。登録者はもちろん高齢者だが、本社のスタッフも平均年齢68歳と、高齢者で構成されている。

本社の人員は4人の役員を入れ、30人。正社員はいちばん若い58歳の女性と60歳。

「みな明るく楽しそうに仕事をしています」と話すのは村関不二夫社長。70歳の嘱託社員と、それ以上の年齢の専任契約社員。本社スタッフの定年は75歳。

「本社はコロナ時の特例措置を延長していて、午後4時半で終わるようにしています。早番と遅番に分け、朝8時から午後3時の人と9時半から午後4時半の人。ですからすいているうちに飲み屋で一杯やるし、早退帰って早く休んで次の日

に備えられます。早番は8時からですが、7時前から来る人もいます。高齢者ならではですね。私も実は4時半くらいに起きて、健康のため出社時に途中の駅まで4きほど歩いています。ジムに行ったりしている人もいて、みんな若い時より健康に気を付けています。嘱託社員や専任契約社員は週3日くらいの勤務です」

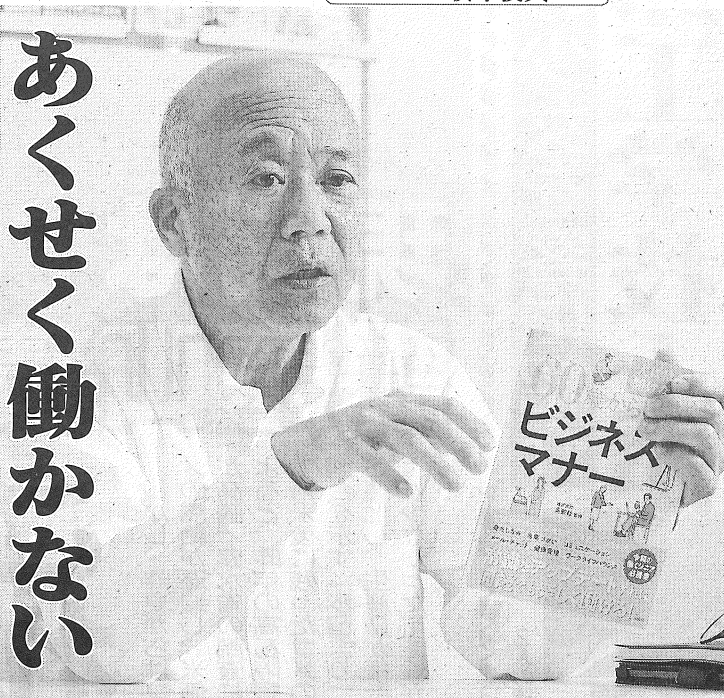
売り上げ目標は、わざと

前年実績より下げる

語り部の経営者たち

ライター 坂本俊夫

あくせく働かない



ゆとりのある仕事ぶりが伝わってくる話だ。あくせく働いて会社を大きくしようとも思っていない。売り上げ目標は持つが、その設定の仕方がおもしろい。

「取締役営業部長をしている人が8月で72歳になるため、6月の株主総会で退任

したのですが、彼の目標の立て方は、今年は8億円売場で言うところ、第4コーナーより上げました。じゃあ、来年の目標は7億5000万円で、第3コーナーまでは一円にしてくださいというように、目標を前年実績より

「弊社がそのモデルケースみたいになればいい」と、村関は言う。(おわり)

「私ほもっとやれとは言っていないんですが、みんなそれなりの働きをしてくれているし、世の中が弊社のような仕事をそれだけ必要としているということでしょう」

「高齢者人口が増加する中、健康で働く高齢者が増えれば、社会にもプラスになる。」

「それでも、2020年から24年までの5年間の売り上げ実績を見ると、6億991万円、6億2432万円、7億5503万円、8億290万円、8億778万円と右肩上がり。」

「老後は無理なく働き、あまりストレスを感じないでハッピーに暮らすというのが、幸せな老後の大事なポイントですから」

「同感だと言う村関。『老後は無理なく働き、あまりストレスを感じないでハッピーに暮らすというのが、幸せな老後の大事なポイントですから』

「それとゴールにたどり着けよう」と。

「同感だと言う村関。『老後は無理なく働き、あまりストレスを感じないでハッピーに暮らすというのが、幸せな老後の大事なポイントですから』